令和６年６月１日

ＫＣＳ鹿児島情報専門学校

学生支援への取り組み

1.学生支援体制

<table>
<tr><td>資格取得支援</td><td colspan="2">情報処理技術者試験を始めとして各種資格の対策講座を、習熟度別に実施している。基本情報処理技術者試験は、予め定められた講座を受講し修了認定試験に合格することで、午前の部の試験が免除される制度が利用できるので、合格しやすくなっている。
資格を取得しやすい環境を提供している。（ベンダー試験会場の運営。各種検定の団体受験取りまとめ、校内での受験。ベンダーとの提携による学生割引での受験など）</td></tr>
<tr><td>インターンシップの推奨</td><td colspan="2">インターンシップ先企業等を開拓し、希望者に斡旋している。
インターンシップ報告会を開催し、後輩にインターンシップ経験の有用性を理解させている。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">中途退学への取り組み</td><td>中退防止</td><td>退学防止対策ガイドラインに則り、退学防止に全学挙げて取り組んでいる。
クラスを担任制度で運用することにより、学生１人１人の修学状況を把握・管理している。また、教育カウンセラーと連携し、問題を抱える学生を早期に発見し、休退学に至るのを防止するための仕組みと体制を構築し、運用している。在校生の入学前の経歴から退学リスクファクタを分析し、予知の観点から情報共有と対策を行っている。また、一年生全体と昨年度の状況から不安の残るクラスについてQ-U ツールを利用し、学生の学校生活に対する満足度や意欲、クラス全体の状態を具体的に把握することで、休退学予防や迅速な対応を実践している。</td></tr>
<tr><td>長期欠席者</td><td>クラスを担任制度で運用することにより、学生１人１人の修学状況を把握・管理している。また、教育カウンセラーと連携し、問題を抱える学生への対応や休退学に至るのを防止するために定期的な連絡や家庭訪問の実施等の仕組みと体制を構築し、運用している。</td></tr>
<tr><td>カウンセリング</td><td colspan="2">カウンセラー（有・無）　毎月第１・第３木曜日 午後
一日最大３名、ひとり１時間程度
スクールカウンセラーによる面談あり</td></tr>
</table>

学生寮	（有・無）学生専用マンション３ヶ所を斡旋 ・ハイアットボーディングⅠ（定員１８名）/鹿児島市唐湊 ・ハイアットボーディングⅡ（定員４４名）/鹿児島市唐湊 ・ドーミー鹿児島/（定員１１５名）鹿児島市上荒田 希望者にはアパート・マンションを斡旋
ハラスメント対策	ハラスメント防止委員会と相談窓口による取組みの実施 ・ハラスメント防止ガイドラインの公開 ・学生に対するハラスメントについてのガイダンス ・匿名での受付が可能な相談窓口（メール・電話・手紙）の設置